

## 河川部長 着任あいさつ



5月26日、南河川部長が来所され、着任のごあいさつをいただきました。

憧れていました三春ダムにやっと来まして、今日はほっとしている気持ちであります。所長から「この地域の一つのスポットで期待されているダム」と伺っておいりましたけれど、ここへ来て実感いたしました。それから、「ゲートの屋根があんなに手間のかかる黒い屋根をしているのか。」と聞きましたら、「下から見

たお城をイメージをしています。」と聞きまして、地域の歴史や文化を活かした景観づくりが行われていると関心をしておりました。

これから、また出水期に向けて非常に大変な勤務態勢になるかと思いますが、健康に注意していただいて地域の安全のために尽力していただきたいと思えます。健康を保つということは自分の体をいたわる心と体を気遣う気持ちだと思っております。

地域の期待に応えられるのは、ここにいる皆さま一人一人の働きによるものと思っております。我々と一緒になってこの地域のために頑張っていただければありがたいを思えます。と述べられました。

(ごあいさつより要約)

## 三春ダムからの お知らせ

## リフレッシュ放流を実施します。

今年も三春ダムでは、大滝根川の河川環境を保全するため2週間に1回リフレッシュ放流を実施します。6月27日より10月10日まで隔週火曜日に実施する予定です。

### リフレッシュ放流予定カレンダー

6月	27日
7月	11日、25日
8月	8日、22日
9月	5日、19日
10月	3日

合計8回

※リフレッシュ放流は予定です。  
天候次第では行わない場合もあります。

※リフレッシュ放流による下流水位上昇は、  
赤沼地点で20m<sup>3</sup>/S 約80cm上昇します。

リフレッシュ放流は、平常時におけるこれまでの毎秒1m<sup>3</sup>程度の放流を最大で毎秒20m<sup>3</sup>の放流を行うことで、

- ①川の石に付着した古い付着藻類を洗浄し、新しい付着藻類の成長を助ける。
- ②川のだよみ等の環境悪化を解消する。
- ③底生動物、魚類の良好な生息環境の保全を図ること

の効果を期待するものです。



**リフレッシュ放流にともない河川の水位が上昇しますので、  
河川をご利用される方は水位上昇にご注意ください。**

**すべては、あなたを守るため。**

# 阿武隈川上流 水防演習 水防技術競技大会 開催



開会式の様子



水防工法演習（築きまわし工）



県消防防災ヘリも出動しました。



会場には見学者も含め約4,200人が訪れました。

6月3日、阿武隈川上流（郡山市富久山町逢隈橋上流）で阿武隈川上流水防演習、水防技術競技大会（全国初）が行われました。この水防訓練は、昭和58年から東北6県が毎年持ち回りで開催し、福島県での開催は4度目となります。今回は、阿武隈川上流の25市町村が主催となり、水防団（消防団）や陸上自衛隊・関係機関など約1,500人が参加し、水防工法演習（木流し工・シート張り工・月の輪工・積土のう工など）や、実施訓練（応急給食訓練・一般住民による避難訓練・救助・救護訓練など）が行われました。

また、今回の水防演習において東北初の水防技術競技大会も開催され福島県を除く東北5県の代表5団体（約120名）の技術が争われ、最優秀賞に岩手県一関市水防団が、優秀賞に秋田県にかほ市水防団が受賞されました。

## ～EE東北'06に参加してきました～

平成18年5月24日（水） 天候：はれ  
宮城県多賀城市にある国土交通省 東北技術事務所の敷地内で『EE東北'06』が開催されていたので見学しに行ってきました。

展示技術は、「安全安心・環境・ゆとりと福祉・コスト縮減・品質確保」を主体とし、平成2年度から開催し、今年で17回目だそうです。



各企業の方々が技術展示にいそしんでいる中、高校生、大学生による橋梁模型も展示しており、内容の充実した展示会でした。

今回様々な新技術・新工法を見学してきたのを参考に、よりよい物を製作し、かつ、それをいかにして保守していくかを業務に反映して今回の見学を無駄にしないよう務めていきたいと思えます。

ちなみに・・・ EEとはEngineering Exhibition  
の略称だそうです。



## 水防パネル展 開催

6月3日（土）に行われた「阿武隈川上流水防演習」を記念して三春ダム資料館1階展示ギャラリーにおいて、水防パネル展が5月23日から6月4日まで開かれました。河川整備と移りゆく都市をテーマとして、明治時代後期河川整備前の阿武隈川から現在までの阿武隈川と郡山市の遷り変わりや、洪水の脅威（昭和61年8.5洪水、平成10年8月末豪雨、平成14年台風6号洪水の被害の様子など）を紹介しました。見学された方々は、当時の水害を思い出し、水の恐怖そして水害への備えの大切さを実感していました。



パネル展 展示風景

## 船舶免許を取得しました



さくら湖デビューした吉野さん  
緊張気味で出航！

新緑の風をうけ免許取得後初運転です。終始安全運転でさくら湖の巡視を行いました。

6月11日から10月10日の洪水期（大雨により洪水の発生しやすい時期）に備え、今年もさくら湖の水位を約8m低下させました。この日は、汚れてしまった量水板の掃除やゴミなどの収集も行われました。



量水板の掃除



ミ〜ちゃんさんくんの

# なぜ?なに?さくら湖



Q. さくら湖の湖面に見えるみどり色したものは何ですか?

A. 川の水をせき止めて水を貯めると、植物プランクトンなどの微生物が増えてきます。植物プランクトンは動物プランクトンや魚のエサになるので湖などでは重要な働きをする植物ですが、大量に発生すると写真のように池や湖の表面に浮かび

上がり水面にみどり色の粉を浮かべたような(ペンキを流したような)状態になることがあります。これを「アオコ」と呼びます。

アオコは、水にカビのにおいをつけたりするので増えてほしくありません。(次回へつづく)



ばんぼ〜



## 自然観察ステーションからのお知らせ

< 三春駒絵付教室 > 7月1日(土)

午前9時~12時(参加費:駒1個に付700円)

< 星を見る会 >

7月7日(金)、15日(土)、21日(金)

午後8時~10時 ※荒天中止(曇天・風雨・雷など)

(参加費:大人 200円・小人 100円)

— お問い合わせは —

さくら湖自然観察ステーション

0247-61-1546

三春交流館まほら

0247-62-3837



## 資料館からのお知らせ

三春ダム資料館に、  
あなたの作品を展示して  
みませんか!



三春ダム資料館(1階展示ギャラリー)では、作品(絵画・手芸・写真・書など)の展示スペースを無料で開放しています。

お問い合わせは・・・

三春ダム管理所 水質係

0247-62-3145

お気軽にご連絡ください。

## 5月の見学者

・5月2日(火)郡山市立緑ヶ丘第一小学校

4年生のみなさん 122名

・5月2日(火)郡山市立柴宮小学校

4年生のみなさん 137名

・5月12日(金)田村市立栢山小学校

4年生のみなさん 9名

・5月13日(土)キッズたんけん隊のみなさん 30名

・5月26日(金)高木地区を水害から守る会のみなさん28名

・5月30日(火)

田村市立古道小学校

4年生のみなさん12名



## 編集後記

三春ダムのすぐ近くにある桜中

学校の辺りを車で走っているとき

です、道路をチョコチョコ横切る

物が目に入り車のスピードを落としてよく見てみる

と、キジの親鳥1羽とその雛たち6羽が、テレビで観

るカルガモ一家のお引越しのようによちよちと畑から

畑へ横断していました。車がすぐ近くまで来ているの

に怖がる様子も急ぐ様子も無く、マイペースで横断し

ていたキジ親子。「頑張れ!」と応援しながら、しば

しの間“ほのまの〜”とした時間が私の中で流れてい

ました。(石井)

## フォーレからのお知らせ

6月より資料館喫茶コーナーフォーレは、毎週月曜日定休日となりました。(月曜日が祝日の場合は、翌日火曜日が定休日となります。)

資料館展示室は通常どおり開館しておりますのでご利用ください。

### 7月の定休日

3日、10日、18日(火)、24日、31日

17日(月)海の日が営業します。

## 編集・発行

国土交通省

東北地方整備局

三春ダム管理所

皆様のご意見や情報の提供を

お待ちしております。

〒963-7722

福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4

TEL0247-62-3145 FAX0247-62-3170

ホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>